

株式会社アマミファッション研究所

デザイン性が高く、多品種小ロット染色が可能な工業的泥染め技術の開発

化学染料を使用しない本場奄美大島紬の伝統的染色技術である泥染について、インクジェットプリンタを使った捺染技術を開発することで、今までにないデザイン性の高い天然染め衣料品の商品化を実現する。



ヨガウェアブランド「アマミアイナ」

事業のきっかけや目的

インクジェットプリンタで染色するには3色～5色の染料を同時に布に吹き付けて捺染するため、複雑な柄の表現が可能である。現在、実用化されているインクジェットプリンタは化学染料のみで、泥染などの天然染色の中でも特に複雑な工程のため試験・検討された事例も見当たらない。先進機械と奄美の伝統技術を融合させ、新製品の開発を目指す。

事業の取り組み内容と成果

一度に複数染料の吹き付けをする工程に、当社開発の高耐久性の色落ちしない泥染技術を応用。植物エキスを含まない染料と、泥エキスを含まない染料の2段階吹き付けをするインクジェットプリンタと乾燥機の導入により、デザイン性が高く緻密な表現が可能となった。繊細な柄もプリントでき、版が不要で、小ロット多品種な生産も可能となった。

事業化に向けての今後の取り組み

解決すべき技術的課題がまだありますが、取引先からの引き合いも多く、早期の事業化に向けて更なる研究開発に取り組めます。本事業により、3名の新規雇用増を計画しており、地域経済の活性化と雇用の促進につながるよう、引き続き、研究開発を促進し、5年後の事業化を目指します。



本事業で導入した装置



試作品

S・U・Z・U・I・S・H・I・N

奄美の未利用地域資源に関する研究・開発

奄美の未利用地域資源を活用した基礎研究から商品開発に取り組んでいます。泥と天然の草木で染められる大島紬の泥染め技法を生かした製品や、奄美黒糖焼酎のもろみを活用した基礎化粧品を開発。お客様の安心安全を第一に考えるモノづくりの企業を目指しています。

企業 DATA

奄美市（当時名瀬市）の誘致企業として平成8年に創業した。一貫して奄美の地域資源活用にこだわり、常に新しい価値を提供できる企業として繊維、染色分野において蓄積された技術をもとに未利用天然資源を活用した美と健康、癒しをテーマに、世の中のお役に立てる商品の研究開発を推進していきたいと考えている。



会社外観

事業者	株式会社アマミファッション研究所
代表者	代表取締役 吉川 友嗣
設立年月日	平成6年12月1日
所在地等	〒894-0773 奄美市名瀬朝戸269-3 TEL 0997-54-9181 FAX 0997-54-9182 E-mail info@amami-aina.com URL http://amami-aina.com
資本金額	1,000万円
従業員	14名
業種	繊維工業